

岩木健康増進プロジェクト健診にご参加いただいた皆様へ

岩木健康増進プロジェクト健診で収集した健診データを下記の研究・開発のために提供及び利用させていただくことになりました。項目5に記載した年度の健診にご参加いただいた方で、ご自身のデータが提供及び利用されることを希望されない場合には、「情報利用提供停止願」を項目12の送付先までご提出くださいますようお願い申し上げます。ただし、お申し出いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、データを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。また、本研究に関する詳細をお知りになりたい方は、項目13に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

1 研究課題名	メタボリックシンドローム発症予測及び改善提案アルゴリズムの開発に関わる研究
2 研究責任者の氏名と所属研究機関の名称	花王株式会社 武士田寛人
3 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	弘前大学 玉田嘉紀 京都大学 奥野恭史
4 研究期間	実施許可日 ～ 2028年 12月 31日
5 提供・利用するデータ	2015～2025年度の岩木健診で取得されたデータ ・ 先行研究「岩木地区・相馬地区住民における健康調査及びこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」、「岩木地区住民における健康調査及びこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」、「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」、及び「岩木地区住民並びに弘前市民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録されたデータです。 ・ 個人を特定できる情報は利用しません。 ・ 本データの提供は、COI データ管理委員会及び倫理審査委員会の審査で承認されています。
6 データの提供・利用目的	花王は、岩木プロジェクト健診にて取得してきた内臓脂肪に関するデータを中心として、下記目的を達成するために解析を行う。 ①健康ビッグデータを利用して作成したメタボリックシンドローム発症予測アルゴリズムを、内臓脂肪面積のデータを活用することで当該アルゴリズムの精度向上を図る。 ②健康ビッグデータを利用し、被験者の特性に応じて、メタボリックシンドロームの発症予測アルゴリズムの構築、およびメタボリックシンドロームの根源的原因である内臓脂肪の蓄積改善を提案するアルゴリズムの開発研究を行う。
7 データの利用方法	健診データを弘前大学の解析システムを用いて解析します。な

	お、データの提供は弘前大学 COI データ管理委員会が安全性を確認した媒体を用いて行います。
8 データの提供予定日	原則として本文書の掲載から 10 日後
9 本課題の資金源について	本課題の資金源は、花王株式会社が出資する共同研究講座の研究費用です。利益相反が生じる可能性があります。この研究の利害関係については、弘前大学及び花王株式会社で責任をもって管理いたします。
10 データの提供機関及び機関の長の氏名	弘前大学健康未来イノベーション研究機構 機構長 村下公一
11 データの管理・提供責任者の氏名	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター センター長 玉田 嘉紀
12 情報利用提供停止願送付先	〒036-8562 弘前市在府町 5 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 玉田 嘉紀 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205
13 本研究に関するお問い合わせ先	花王株式会社 ヒューマンヘルスケア研究所 主任研究員 武士田 寛人 住所 〒131-8501 東京都墨田区文花 2-1-3 電話 070-3296-8357 Email bushita.hiroto@kao.com